

自動車アセスメントとは

- 自動車等の安全性能の評価・公表を行うことによって、車に乗る人が安全な車選びをしやすいうように、そして車を作るメーカーのより安全な車の開発を促進するために自動車アセスメント※事業を平成7年度より実施
 - (独)自動車事故対策機構が、市販されている自動車を対象に、衝突時の乗員の被害軽減性能、予防安全性能等の比較試験を行い、その結果を公表
- ※ 自動車アセスメントの一環として、「チャイルドシート」の安全性能比較試験(前面衝突試験、使用性評価試験)も実施

試験の実施

<衝突安全性能評価>

○フルラップ前面衝突試験 ○オフセット前面衝突試験

H7年度～ H12年度～



○側面衝突試験 ○後面衝突頸部保護性能試験

H11年度～ H21年度～



○歩行者頭部保護性能試験 ○歩行者脚部保護性能試験

H15年度～ H23年度～



<予防安全性能評価>

○被害軽減ブレーキ(対車両) ○車線はみ出し警報

H26年度～ H26年度～



○後方視界情報提供 ○被害軽減ブレーキ(対歩行者)

H27年度～ H28年度～ H30年度～



屋間の評価 夜間の評価

H29年度 NEW!

○車線逸脱抑制装置 ○ペダル踏み間違い時加速抑制装置

H30年度～



※日産自動車HPより

結果の公表

パンフレットやホームページにおいて、★の数など、わかりやすい形で、評価結果を公表



○予防安全性能評価のイメージ

メーカー	車種名	車種名
被害軽減ブレーキ		
○対車両		制限速度 10～60km/h Point 32.0 / 32.0
○対歩行者		制限速度 10～60km/h Point 25.0 / 25.0
車線逸脱抑制		
		Point 16.0 / 16.0
後方視界情報		
		Point 6.0 / 6.0
		ASV++ 79.0 / 79.0